

保証とアフターサービス

1 この製品には保証書がついています。

保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みのうえ大切に保管してください。

2 保証期間はご購入の日から1年間です。

保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

3 保証期間後の修理は・・・

販売店または当社サービスセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理いたします。ただし、補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

この製品についてのご質問は

株式会社 シー・シー・ピー サービスセンター

TEL.03-3527-8899 FAX.03-3527-8956

営業日：月曜～金曜（但し、祝日は除きます）お電話受付時間 9：30～17：00

〒135-0064 東京都江東区青海3丁目2番17号
ワールド流通センターA棟 ユニエックス倉庫内

愛情点検

長年ご使用のサイクロン式キャニスタークリーナーの点検を！



このような症状はありませんか？

- スイッチを押しても、ときどき運転しないことがある。
- 本体が変形したり、異音に熱い。
- こげくさい臭いがする。
- その他の異常、故障がある。

このような症状のときは、事故防止のため、ただちに使用を止めていただき、必ず販売店または当社サービスセンターに点検をご相談ください。

株式会社 シー・シー・ピー

本社：〒111-0043 東京都台東区駒形2-5-4

OM1

キリトリ線

サイクロン式 キャニスタークリーナー 保証書

品番	CT-777HG		
お客様	お名前		
	ご住所	〒	
		電話番号 () -	
ご購入日	年 月 日	取扱販売店名	
保証期間	お買い上げ日より 1年	対象部分 本体	消耗品は除く

持込修理

本書はお買い上げの日から左記期間中故障が発生した場合には、本書記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。
詳細は裏面をご参照下さい。

株式会社 シー・シー・ピー

〒111-0043 東京都台東区駒形2-5-4

st SWEEPLUS

取扱説明書

保証書付

サイクロン式 キャニスタークリーナー

品番 CT-777HG

このたびはお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

- ・取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ・お読みになった後は、いつでも見られるところに大切に保管してください。

◎ご使用前に

安全上のご注意	2
使用上のご注意	4
各部のなまえ	5
組み立てかた	6

◎お掃除をする

使いかた	7
------	---

◎ゴミを捨てる

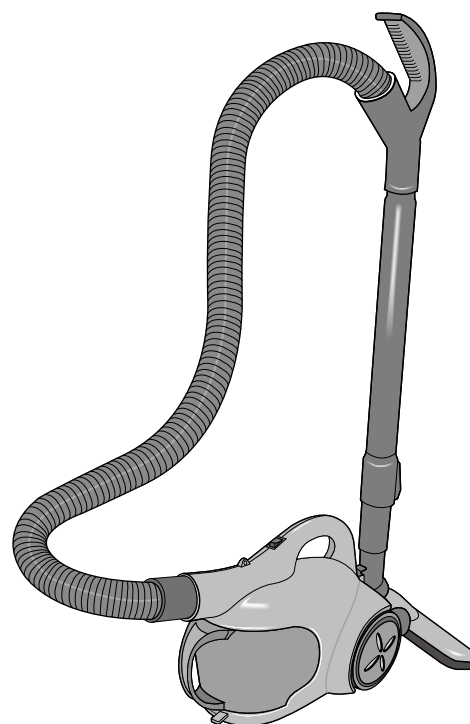
ゴミを捨てるときは	8
-----------	---

◎お手入れ

お手入れ	10
収納のしかた	12

◎困ったときに

故障かな!?と思ったら	13
仕様	14
消耗品/交換部品	15
保証とアフターサービス	巻末
(保証書)	巻末



家庭用

この製品を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源・電圧が異なりますので使用できません。

This unit cannot be used in foreign countries as designed for Japan only.

ご使用前に、この「安全上のご注意」を必ずお読みください。

◎ここに示した注意事項は、本製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。必ず守ってください。

誤った使いかたをしたときに生じる危険や損害の程度を表す図記号です。

	危険	「人が死亡または重傷を負う危険性が切迫して生じることが想定される内容」を表わしています。
	警告	「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を表わしています。
	注意	「傷害を負う可能性や、物的損害の発生が想定される内容」を表わしています。

お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

	してはいけない「禁止」の内容を表わしています。		必ず実行していただく「強制」の内容を表わしています。
--	-------------------------	--	----------------------------

警告

	水につけたり、水をかけたりしない 風呂場などの水場では絶対に使用しない		本体にタオルやふとんなどを掛けて使用しない
水ぬれ禁止	感電・ショート・火災の原因になります。	使用禁止	過熱して火災の原因になります。
	子供だけで使用させない けがの原因になります。		お手入れの際は必ず差し込みプラグをコンセントから抜く
使用禁止		プラグを抜く	感電やけがの原因になります。
	電源コードが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない		本体の吸い込み口や排気口にピンやコイン・針金などの金属異物を入れない
使用禁止	感電・ショート・発火の原因になります。	禁止	感電やけが、火災の原因になります。
	定格15A・交流100Vのコンセントを単独で使用する		異常時（こげくさいなど）は、運転を停止して差し込みプラグを抜く
単独で使用	他の機器と併用すると、発熱により火災・故障の原因になります。	プラグを抜く	異常のまま運転を続けると火災や感電の原因になります。運転を停止してお買い上げの販売店または当社サービスセンターにご相談ください（→巻末参照）
	改造はしない。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない		
分解禁止	火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または当社サービスセンターにご相談ください（→巻末参照）		

警告

	電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしない また、重いものをのせたり、挟み込んだりしない		引火性のもの（殺虫剤、ヘアスプレー、ガソリン、ベンジン、シンナー）の近くで使用しない
禁止	電源コードが破損し、火災、感電の原因になります。	使用禁止	爆発や火災の原因になります。
	倒れやすいもの、壊れやすいものの近くで使用しない		ぬれた手で、差し込みプラグを抜き差ししない
使用禁止	けがや故障の原因になります。	ぬれ手禁止	感電・ショートの原因になります。

注意

	使用時以外は差し込みプラグをコンセントから抜く		ときどきは電源コンセントやプラグの点検を行う
プラグを抜く	感電・事故の原因になります。	プラグの点検	コンセントにほこりがたまっていると湿気が加わることで電流が流れ、火災の原因になることがあります。差し込みプラグが外れかけていたり、破損したりしている場合は特に危険です。
	差し込みプラグを抜くときは電源コードを持たずに、必ず先端の差し込みプラグを持って引き抜く	◆思わぬ事故を防ぐために…	
プラグを持って抜く	感電やショートして発火することがあります。	・コンセントの周りにほこりをためないようときどき掃除をする。	
	火気に近づけない	・差し込みプラグがしっかりと差し込まれているか確かめる。	
火気に近づけない	本体の変形によるショート・発火の原因になります。	・コンセントや電源コードに異常がないか確かめる。	
	吸い込み口をふさいで長時間運転しない	・差し込みプラグを差し込むとき、コンセントにゆるみがないか確かめる。	
禁止	過熱による本体の変形や故障、発火の原因になります。	コンセントが発熱し火災の原因になります。	
	フィルターは必ず取り付ける		ぬれているフィルターを使用しない
フィルターを取り付ける	モーターなど内部にゴミが入ると、故障や発火の原因になります。	ぬれているフィルターを使用しない	感電・故障の原因になります。
			排気口はふさがらない
		排気口はふさがらない	過熱による本体の変形や故障、発火の原因になります。
			高温、湿気の多いところに保管しない
		高温、湿気の多いところに保管しない	絶縁劣化により感電する原因になります。
			落としたり、強い衝撃を与えない
		落としたり、強い衝撃を与えない	けがや故障の原因になります。

使用上のご注意

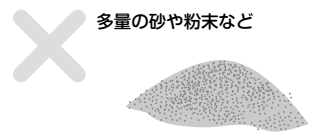
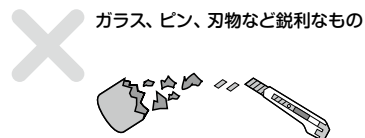
事故や故障を防ぐために、必ずお守りください。

- ・業務用として使用はしない（このクリーナーは家庭用です。）
- ・フロアノズルなどのゴミ詰まり防止のため、大きめのゴミはあらかじめ取り除いておく
- ・掃除の目的以外に使用しない
- ・電源コードを持って引っ張ったり、釘などに掛けたりして本体をぶら下げない
電源コードが傷む原因になります。
- ・電源コードの付け根に無理な力を加えない
電源コードが傷む原因になります。

⚠ 注意

- 電源コードを動かして、クリーナーが運転したりとまったりする場合、使用を中止し、販売店または弊社サービスセンターに点検をご相談ください。無理に使い続けると、感電や火花による火災・やけどのおそれがあります。
- 電源コードや根元に負荷がかかると電源コードが傷み、感電や、火花による火災・やけどのおそれがあります。

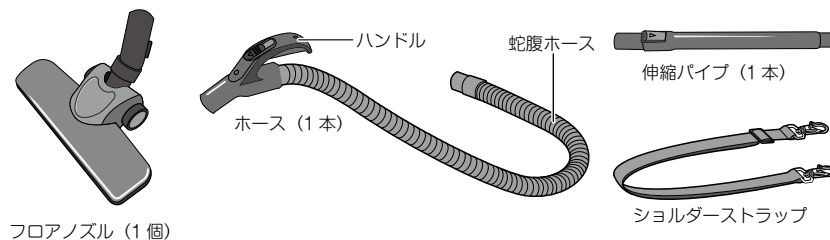
- ・本体を床にこすりつけたり、引きずったりしない
床や、本体を傷つける原因になります。
- ・フロアノズルを床や家具などに強く押しつけない
床や、家具などを傷つけたり、本体やノズルに無理な力が加わり故障の原因になります。
- ・ビニールや紙くすなどの大きなゴミは、あらかじめ取り除いておく
本体やパイプ、ノズル、ホースを詰まらせる原因になります。
- ・次のものは吸わせない
故障の原因になります。



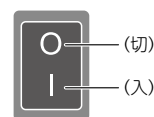
- ・ゴミ捨ては早めに
ゴミをたくさんためたまま使用すると吸引力が弱くなり、モーターの故障の原因になります。
- ・ホースを持って振り回さない
ホースが切れて落下したり、まわりの家具などにぶつかり破損の原因になります。
- ・フィルターは定期的にお手入れを
フィルターがゴミなどで目詰まりすると吸引力が弱くなり、モーターの故障の原因になります。

各部のなまえ

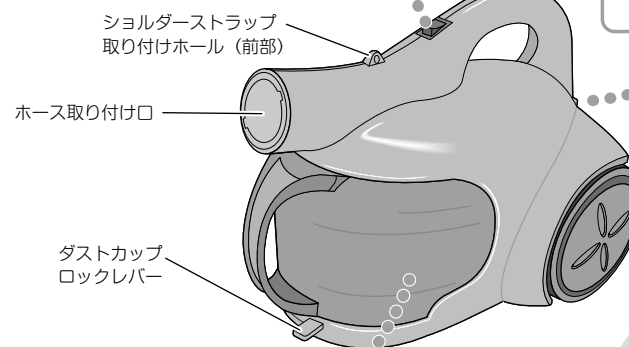
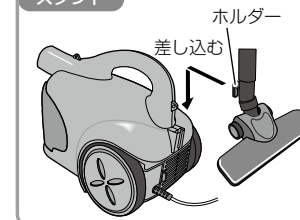
付属品



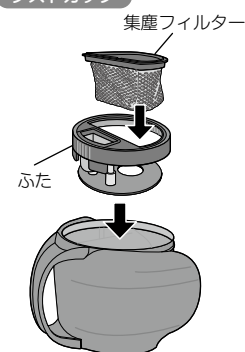
電源スイッチ



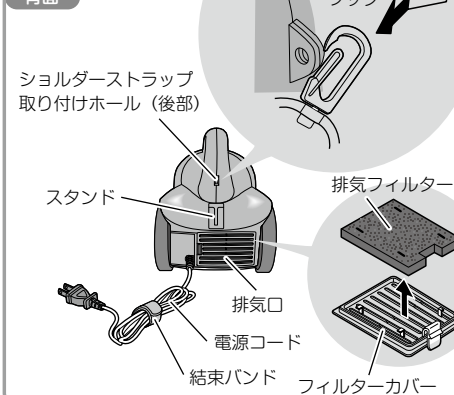
スタンド



ダストカップ



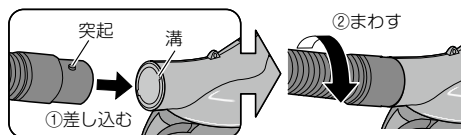
背面



ホースを本体に取り付ける

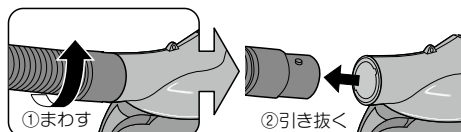
1 ホースを本体に取り付ける

- ① 蛇腹ホースの突起を本体のホース取り付け口の溝に合わせて差し込み、
- ② 図の方向に止まるまでまわします。



2 はずしかた

- ① 蛇腹ホースを図の方向に止まるまでまわし、
- ② 引き抜きます。

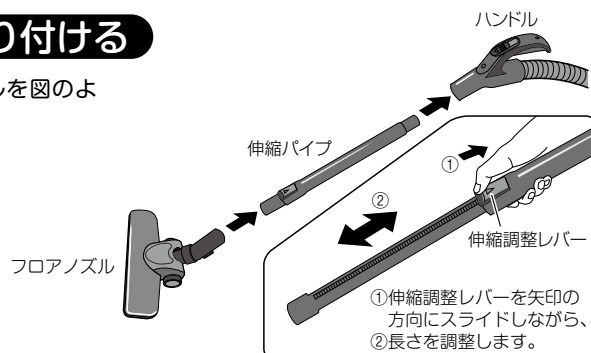


伸縮パイプを使って取り付ける

- フロアノズル・伸縮パイプ・ハンドルを図のように差し込みます。

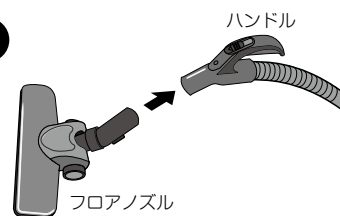
注意

- 使用中にはずれないよう、しっかりと差し込んでください。



フロアノズルをハンドルに取り付ける

- フロアノズルはハンドルに直接取り付けることができます。

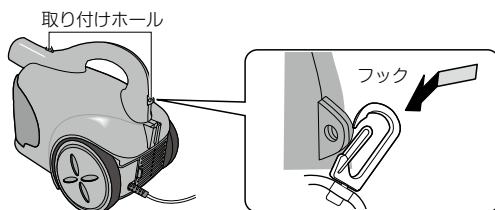


ショルダーストラップを取り付ける

肩に掛けて使用する場合はショルダーストラップを取り付けます。ショルダーストラップのフックを確実に取り付けホールに取り付けてください。

注意

- 本体の後側には排気口があります。肩に掛けて使用する場合は、排気口をふさがないようにしてください。
- フックは確実に取り付け、はずれないことを確かめて使用してください。
- ショルダーストラップを持って、本体を振り回さないでください。



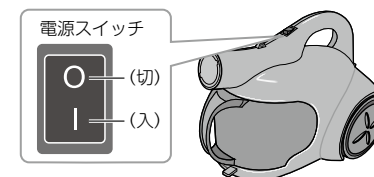
注意

差し込みプラグをコンセントに差し込むときは、必ず電源スイッチを「O」(切)にしてから差し込んでください。
電源スイッチを「I」(入)にしたままコンセントに差し込むと急にモーターが回り、反動で本体が倒れたり、思わぬ方向に動き、けがをしたり、家具や床などを傷つけたりする原因になります。

1 差し込みプラグをコンセント (交流100V) に確実に差し込む

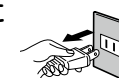


2 電源スイッチを「I」(入) にして、掃除する



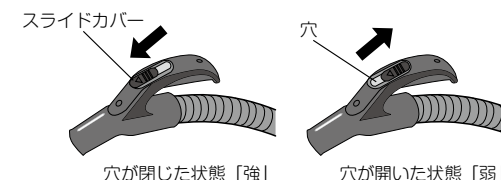
3 掃除が終わったら電源スイッチを「O」(切) にして、差し込みプラグをコンセントから抜く

※ 使用後は必ず電源スイッチを「O」(切) にしてください。



吸引力の強弱調節

- ハンドルのスライドカバーの開閉で吸引力の強弱が調節できます。

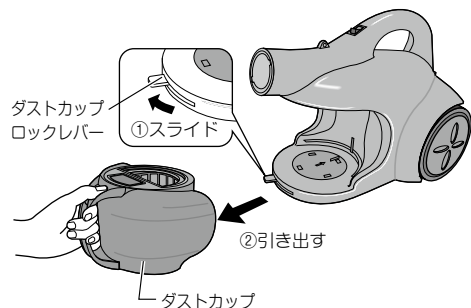


ゴミがたまると吸引力が弱くなり、モーターの故障の原因になります。ゴミがたまる前に捨ててください。

●ゴミを捨てる前には必ず電源スイッチを「○」（切）にしてください。

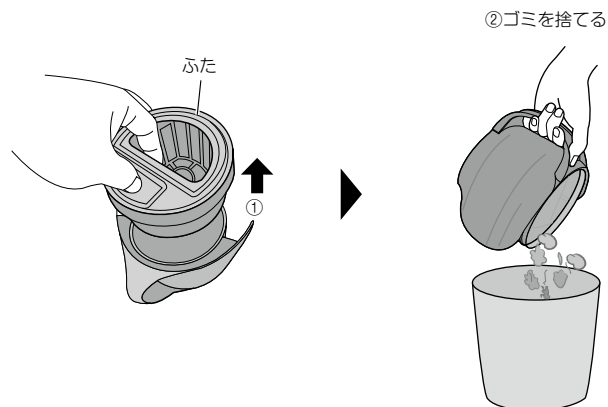
1 ダストカップをはすす

- ①ダストカップロックレバーを矢印の方向にスライドし、
- ②ダストカップを手前に引き出してはします。



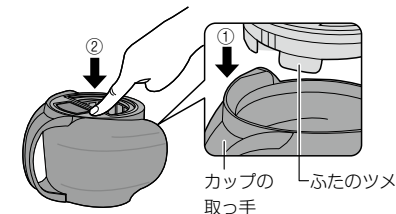
2 ダストカップのふたをはすす

- ①ダストカップのふたをはすして、
- ②中のゴミを捨ててください。



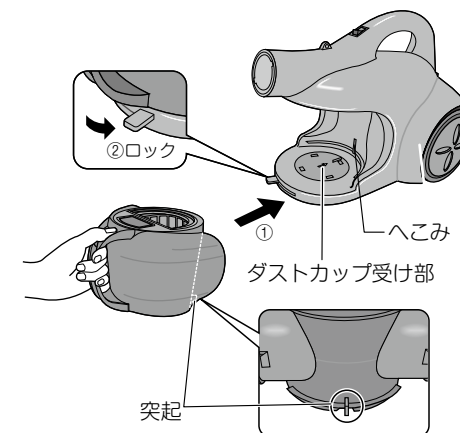
3 ダストカップのふたを取り付ける

- ①ダストカップのふたのツメを取っ手に合わせて、
- ②ダストカップにしっかりと取り付けます。



4 ダストカップを取り付ける

- ①ダストカップ後側の突起を、ダストカップ受け部の矢印に合わせて内部のへこみに入れ、
- ②ダストカップロックレバーを図の方向にスライドしてセットします。



⚠ 注意

- ダストカップのふたをはすすときはゴミが散らないように注意してください。
- ダストカップを落とさないようにしっかりと持ってください。



警告

お手入れの際は必ず差し込みプラグをコンセントから抜く
感電やけがをすることがあります。



注意

- 本体の丸洗いはしないでください。
- シンナー・ベンジン・ミガキ粉などを使用しないでください。変色や故障の原因になります。

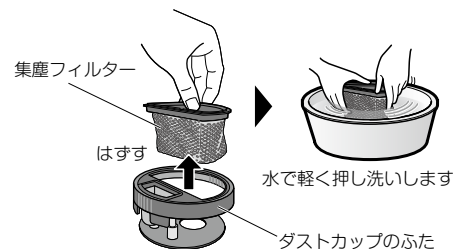
フィルターが詰まると吸引力が弱くなり、モーターの故障の原因になります。
フィルターのお手入れは定期的に行ってください。

Point 砂や粉末は著しくフィルターに汚れが付着して目詰まりをおこすおそれがあります。
このようなものを吸い取ったときはすぐにフィルターをお手入れしてください。

集塵フィルターのお手入れ

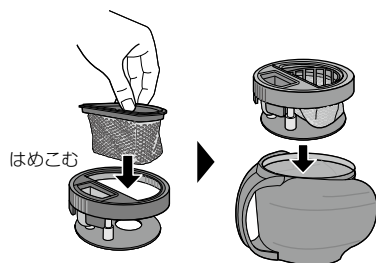
1 ダストカップとふたをはずす

- ①本体からダストカップを取りはずし、
- ②ダストカップからふたを取り出します。(→8p参照)



2 集塵フィルターをはずす

- ①ダストカップのふたから集塵フィルターを取りはずし、
- ②集塵フィルターを水で軽く押し洗いし、よくかけ干しします。



3 集塵フィルターを取り付ける

- ①よく乾かした後、
- ②集塵フィルターをダストカップのふたにはめこみます。

4 ダストカップを本体に取り付ける

- 向きに注意して、ダストカップを本体に取り付けます。(→9p参照)

集塵フィルターは消耗品です

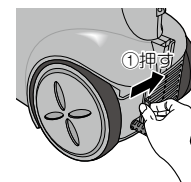
お手入れしても汚れが取れなくなった場合は、集塵フィルター (EX-0551-10) を交換してください。
お求めは、お買い上げの販売店または当社サービスセンター (→巻末参照) にご連絡ください。

・30分～1時間程度、浸け置きしてから水洗いすると洗浄しやすくなります。
集塵フィルターを水洗いした場合は、必ずよく乾燥させてからダストカップに装着してください。
ぬれているダストカップや集塵フィルターは使用しないでください。感電や故障の原因になります。

排気フィルターのお手入れ

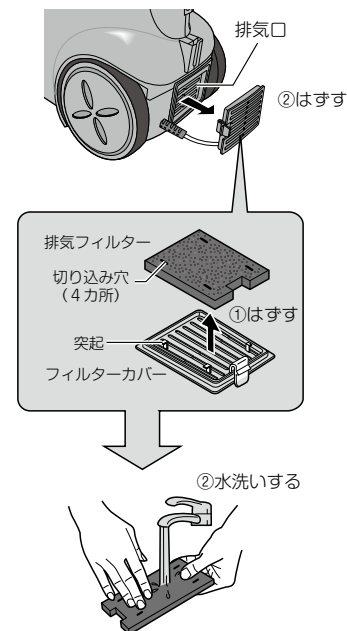
1 フィルターカバーを取りはずす

- ①フィルターカバーのツメを図の方向に押しながら、
- ②取りはずします。



2 排気フィルターの汚れを落とす

- ①フィルターカバーから排気フィルターを取りはずし、
- ②水洗いしてから、かけ干してよく乾かします。

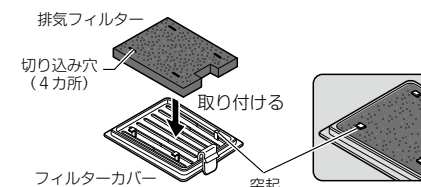


3 排気口の汚れを落とす

- 本体に付着したゴミやほこりをやわらかい布などでふき取ります。

4 排気フィルターを取り付ける

- 排気フィルターをフィルターカバーの4カ所の突起にはめこんで取り付けます。

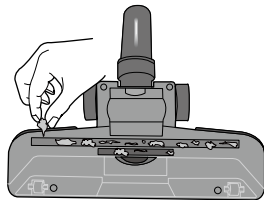


5 フィルターカバーを本体に取り付ける

- カチッと音がするまではめこみます。

ノズル類のお手入れ

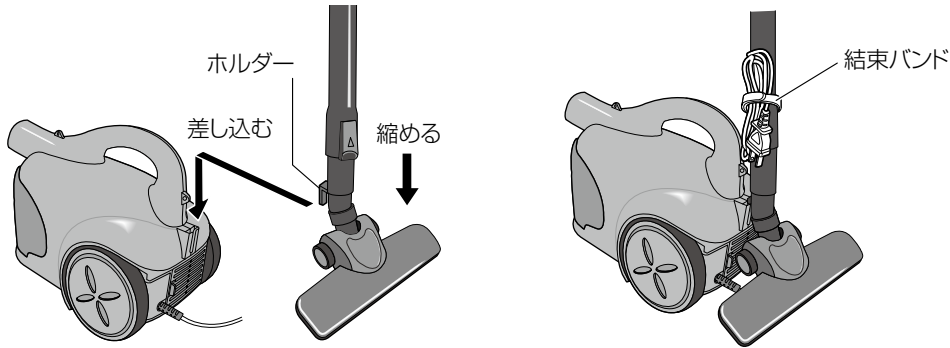
- フロアノズルやノズルに引っかかった糸くず、わたゴミなどを取り除いてください。
- 取れないときは、ピンセットなどで取り除いてください。



名称	お手入れの方法
本体	やわらかい布に水または水でうすめた中性洗剤を少量含ませてよくしぼってふいてください。最後にからぶきをしてください。
ダストカップ	汚れを水洗いした後、やわらかい布でふき取り、よくかげ干ししてください。取り付けかたは 9p を参照してください。

収納のしかた

- フロアノズルのホルダーを本体のスタンドに差し込みます。
- バランスをくずさないよう、伸縮パイプは縮めてください。
- 電源コードは、図のように付属の結束バンドでまとめることもできます。



故障かな !? と思ったら

警告

修理技術者以外の方は分解したり修理をしない
火災、感電、けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店、または当社サービスセンターにご相談ください。
(→巻末参照)

修理を依頼される前に、次のことをお調べください。

こんなときは	原因・調べるところ	直しかた
・モーターが回転しない	・差し込みプラグがコンセントに差し込まれていない	・差し込みプラグを確実に差し込む 7p参照
・吸引力が弱い	・ダストカップがゴミで一杯になっている ・フロアノズルやホースにゴミが詰まっている ・集塵フィルターが汚れている ・排気フィルターが汚れている	・ゴミを捨てる 8p参照 ・詰まっているゴミを取り除く 12p参照 ・集塵フィルターをお手入れする 10p参照 ・排気フィルターをお手入れする 11p参照
・ダストカップが本体に取り付けられない	・フィルターやふたが正しく取り付けられていない	・フィルターやふたを正しく取り付ける 9p参照

修理を依頼される場合は「保証とアフターサービス」(巻末)をご覧ください。

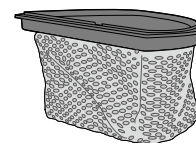
品 番	CT-777HG	吸込仕事率	120W
電 源	AC100V 50-60Hz	運 転 音	73dB
消費電力	700W	集 塵 容 積	約0.3L
質 量	3.0kg	電源コードの長さ	4m
外形寸法	幅 186×奥行300×高さ222mm（本体のみ）		
付 属 品	フロアノズル（1個）・伸縮パイプ（1本）・ホース（1本）・ ショルダーストラップ（1本）		

※集塵フィルターやノズル・ホースなど付属品類のお求めは、当社サービスセンター（→巻末参照）にご連絡ください。

消耗品/交換部品のお求めは、お買い上げの販売店または当社サービスセンターにご連絡ください。
（→巻末参照）

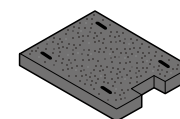
◎消耗品

集塵フィルター



EX-0551-10

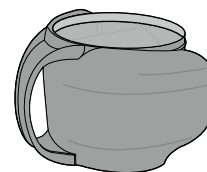
排気フィルター



EX-0552-00

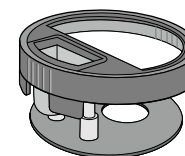
◎交換部品

ダストカップ



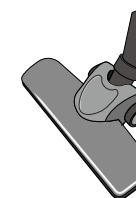
EX-3164-00

ダストカップのふた



EX-3165-00

フロアノズル



EX-3166-00

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
（イ）無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本書をご提示ご持参いただきお申しつけください。
（ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、当社サービスセンターにご連絡ください。
- ご転店の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げ販売店または当社サービスセンターにご相談下さい。
- ご贈答品等で本書に記入の販売店で無料修理をお受けにならない場合には、当社サービスセンターへご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
（イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
（ロ）お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
（ハ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
（ニ）車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
（ホ）一般家庭用以外（例えば、業務用としての使用）に使用された場合の故障及び損傷

（ヘ）本書のご提示がない場合

（ト）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合

5. 本書は日本国内においてのみ有効です。

6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管して下さい。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または当社サービスセンターにお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。

※This warranty is valid only for Japan.